



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■ 事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■ 例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■ 例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：大久保健蔵 幹事：八幡 恭朗 発行：会報・広報委員会

第 3091 例会 (28号) 2018 年 2 月 15 日 (木) 晴

会員卓話 SPEECH

はじまった！ つみたて NISA



常陽銀行平支店長

竹内 和洋 会員

先月、つみたて NISA の制度が始まりました。今日は、この話をいたします。NISA とは何かと思われる方もいらっしゃるでしょう。なじみの深い言葉だと以前、マル優制度という預貯金向けの非課税制度がありました。これを投資信託向けにしたのが NISA です。株式や投資信託などの運用益には約 20% の税金が掛かります。NISA は「NISA 口座 (非課税口座)」内で、毎年一定金額の範囲内で購入したこれらの金融商品から得られる利益が非課税になります。イギリスの ISA (個人貯蓄口座) をモデルにしたため、日本版 ISA を NISA という愛称にしました。

NISA の種類は、金融庁の森信親長官の思い入れもあり、森長官が放つ「三本の矢」と言われる 3 種類があります。最初の 2014 年 1 月スタートの NISA は個人投資家のため、毎月 120 万円の非課税投資枠が設定され、株式・投資信託等の配当・譲渡益が非課税対象になります。ジュニア NISA は金融資産の世代間格差をなくそうと 2016 年度から始められました。未成年者 (0 ~ 18 歳) を対象に、年間 80 万円の非課税枠が設定されています。

そして今年 1 月にスタートした、つみたて NISA です。少額からの長期・積立・分散投資を支援するための非課税制度で、購入できる金額は年間 40 万円まで。購入方法は累積投資契約に基づく買付けに限定されます。非課税期間は 20 年間で、購入可能な商品は長期・積立・分散投資に適した一定の投資信託に限られます。

導入までには金融庁と財務省主計局の激しいやりとりがありました。一昨年の予算編成期の前、つみたて NISA で税収が減ることに予算を管理する主計局が反対していた時、金融庁の森長官が乗り込んで説得したのです。「このままでは何の税収も生ま

ない 900 兆円が残る。それが資産運用に回れば、その効果で消費を刺激して税収の伸びにつながる」と主張しました。

この流れを受け、昨年 1 月の銀行関係の新年会で麻生太郎財務大臣が独特の「麻生節」で応えます。「普通預金だと 1 万円の利息がつくのに 12 億円の預金が必要になる。異常ですよ」とコメント。また「新しいつみたて NISA は主計局と金融庁のえらい戦争だ。両方を見る立場としてはなかなか難しい。少なくとも長期の積立分散投資で資産形成につながるようになったことは大変喜ばしい」と話しました。つみたて NISA が、なぜ必要かということ、家計金融資産の現状分析では日本の家計金融資産約 1700 兆円の 52% の約 900 兆円が現預金で、米国・英国に比べ株式・投信等の割合が低いのです。このため運用による増加に大きな差が出て家計金融資産の伸びは低い水準にあります。

現行 NISA の課題として、着実に普及しているものの積立による利用は、総口座数の 1 割程度です。一度も買付けが行われていない口座が 50% 以上存在しています。これらは、まとまった金額がないと投資できないと思い違いをし、少額から積立で投資できることが十分浸透していないためと考えられます。

つみたて NISA の創設により、分散投資 (投資対象の分散と投資時期の分散) で、中長期的に安定的なリターンの実現が可能になります。投資対象をグローバルに分散させることで、世界経済の成長のうま味を得ることができます。さらに、投資時期の分散で、高値つかみ等のリスクを軽減しリターンの安定化を図れるのです。

実際に、つみたて NISA を始めるには配布したペーパーを参考にしてください。実はこのペーパーは金融庁がエンドユーザーのため作成したもので、政府機関が見た目に金融機関が用意したような手引きを作るのは相当な思い入れがあると考えられます。

「貯蓄から投資へ」という言われ始めたのは 2005 年で、その後、リーマンショックが起きて半凍結状態になっていました。金融庁の森長官が「投資」への転換を何とか進めたいという強い意志が、つみたて NISA に表れているようです。



ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018 年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：八幡幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・四つのテスト（鈴木弘康会員）〕



鈴木弘康会員

★ 結婚祝



新田 俊彦さん
(2月11日)



高橋 健二さん
(2月18日)

★ 誕生祝



高木 秀訓さん
(2月10日)

ハッピーバースデー
ソング斉唱

◆ 会長挨拶ならびに報告



皆さん、こんにちは。本日は例会を前に理事・役員会が開かれました。そこで話し合った件をお伝えします。3月のプログラムを決めたほか、数件ほど議題にのぼったりました。

1つは、3月11日の東日本大震災の追悼行事「希望の灯り」でガスを灯す費用などを寄付してほしいとの要望がありました。クラブとしては毎回1万円を寄付していますが、今回、橋本芳家実行委員長からも増額の依頼があり、皆さんのお手元に募金用の箱を回しますので、ご協力をお願いします。

もう1件は観桜例会についてです。4月7日(土)に東京へ日帰り旅行で開催することを計画しています。いわきを出てホテル椿山荘東京で昼食を取り、神田川沿いの庭園を散策して桜を観賞します。次いで東京の吉本劇場でお笑いを楽しみ、さらに月島で、もんじゃを食べるという計画を立てています。ご家族とともに奮ってご参加いただけるよう、よろしくをお願いします。

◆ 幹事報告

○ 3月11日に平中央公園で開催される「希望の灯り」の案内を回覧します。

委員会報告

◆ 出席委員会（高橋健二委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
2月15日	51名	27名	—

◆ ロータリー財団委員会（越智正典副委員長）

大久保健蔵さん、越智正典さん。 以上2件

◆ 米山記念奨学会委員会（代理・越智正典三会員）

大久保健蔵さん。 以上1件

◆ スマイルボックス委員会（安武誠司委員長）

♥竹内和洋さん（本日は、卓話の機会を頂きありがとうございます。つたない話になると思いますが、しばらくの間お付き合いください）♥大久保健蔵さん（竹内さん卓話よろしくお願ひします）♥八幡恭朗さん（竹内さん卓話よろしくお願ひします）♥飯野光世さん（竹内さん卓話楽しみにしています）♥有賀行秀さん（早退させて頂きます申し訳ありません）♥曲山浩範さん（竹内さん宜しくお願ひ致します）♥佐々木貢一さん（竹内さん卓話よろしくお願ひいたします）♥鈴木弘康さん（竹内さん卓話宜しくおねがいます）♥新田俊彦さん（結婚祝ありがとうございます）♥高木秀訓さん（誕生祝、ありがとうございます）♥高橋康二さん（結婚祝ありがとうございます）♥浅倉哲也さん（竹内会員、卓話よろしくお願ひします。）♥志賀康朗さん（竹内さん卓話よろしくお願ひします）♥山崎慶一さん（竹内支店長さん、卓話よろしく）♥青木喜久男さん（竹内さん、卓話よろしくお願ひします） 以上15件

★本日の例会案内 3月1日（木）12：30～
社会奉仕委員会担当卓話
坂本佳友社会奉仕委員会副委員長
お食事メニュー＝鱈の露味噌焼き、桜豆御飯

★次回の例会案内 3月8日（木）12：30～
会員卓話 佐々木貢一会員
お食事メニュー＝カツカレー、サラダ